エコマテリアルフォーラムの活動紹介

シンポジウム 「グリーンソーラーとブルーウインド -自然共生型再生可能エネルギーを目 指して-」

エコマテリアルフォーラム 岩手大学 山口明

2022年10月5日





エコマテリアル・フォーラムのWebサイト

システムが一新されました!

エコマテリアルフォーラム



https://ecomaterial.org/

昨年8月より検討WG(篠原、 梅澤、小棹+卒業生、佐々木、 山口ら)により、外観やコン テンツ、運営方法等の議論と 実際の作業を行った。





令和4年度経済産業省関係の中小企業・小規模事業者支援政策のご紹介

新着のお知らせ・トピックス



Webサイト、最新情報だけではない!

• 2005年の発足当初からの情報(活動内容、提言、出版物を含めた情報発信等)をほとんど見ることができます。

提言

★ TOP / 提言

提言 提言 ~ 第一弾 提言 ~ 第二弾 提言 ~ 第三弾 提言 ~ 第五弾 提言 ~ 第五弾 提言 ~ 第六弾 提言 ~ 第七弾

フォーラムからの提言

- 第一弾 放射性物質封じ込めに「都市鉱山」の活用を
- 第二弾 災害廃棄物から金属資源の再生活用を
- 第三弾 東北再興拠点に1万馬力メガシュレッダーを
- 第四弾 簡易線量計を用いた放射能測定の方法と注意点
- 第五弾「都市鉱山をアジアに!」国際資源循環の推進について
- 第六弾 東京オリンピックをECOLYMPICに!
- 第七弾 「金メダルをみんなの集めた小型家電から」の提案を全国の力で実現しよう
- 第八弾 Tokyo2020を持続可能社会へ向けた祭典Ecolympicに!
- 第九弾 超党派の議員連盟で「気候非常事態宣言」へ
- 第十弾 世界の先進自治体の気候行動計画-日本の自治体が気候行動計画を立案する際の参考資料

最近の活動

イベント (主催、共催、協賛)

- 第2回エコテクノロジー・オンラインシンポジウム(2021年6月24日)
- 第21回レアメタル資源再生技術研究会(2021年8月23日)
- 2021年度エコマテリアル・フォーラム国内シンポジウム(2021年10月22日)
- 第31回日本MRS年次大会・エコものづくりセクション(2021年12月13~14日)
- 新春座談会(テーマ:「地方創生と環境教育」) (2022年3月5日)
- 第21回レアメタル資源再生技術研究会(2022年3月15日)
- エコものづくりWG、エコものづくり体験教室(2022年8月)

補助金

- 環境省令和 2 年度CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業
- 子どもゆめ基金による助成活動
- 新技術振興渡辺記念会 令和2年度下期 科学技術調査研究助成 調査研究



最近の活動

2021年度エコマテリアル・フォーラム国内シンポジウム

1) 第15回エコマテリアル国際会議の紹介 徳島大 長谷崎 和洋

2) うべ環境コミュニティの活動 まちなか環境学習館 加藤 泰生

3)子供夢基金を活用したエコものづくり体験学習教室の取り組み

千葉職能短大 小川 和彦

4) AIによる革新的実験計画法「Multi-Sigma」による研究開発「超」効率化と 環境負荷削減 産総研 河尻 耕太郎

5) 大学との連携による持続可能な島づくり 壱岐市役所 篠崎 道裕

6)地域企業等の温暖化対策と高校生や大学生を結ぶ環境教育(仮)

横浜国大 松本 真哉

7)アジアのローカル資源と子どもたち open house 益田 文和

8) エコものづくりWG報告 神奈川大 岡部 敏弘

9) 熱電発電研究会報告 工学院大 桑折 仁

10)エコ材料教育の実践と教材開発WG報告 岩手大 山口 明



2022 アニュアルレポート巻頭言

巻頭言



会長 原田幸明

2021年はエコマテリアル・フォーラムにとって画期的な年であった。2021年の7月23日から8月8日に開催された東京オリンピック、および8月25日から9月5日までの東京パラリンピックのすべての競技の金銀銅のメダルが、かねてからエコマテリアル・フォーラムが運動を進めてきた都市鉱山メダルで作成され、各種目の勝利者に与えられたのである。

振り返れば2015年の夏に「2020オリンピックをエコリンピックに!」と呼びかけたシンポジウムを開催し、循環型 資材の使用や、カーボンニュートラルの取り組み、自然資

本の活用などの内容をオリンピックの準備やサポートの中に盛り込むことを多くの参加者とともにアピールした。特に都市鉱山メダルに関しては、一関・八戸・大館の三市の市長の呼びかけに呼応して、都市鉱山メダルが実現可能であることを調査で裏付けたレポートを作成し、オリンピックの組織委員会に提出した。翌年には、「オリンピックの金銀銅メダルをみんなの集めた都市鉱山で実現しよう」というインターネット署名を展開し、その急速な増大を受けて、ついに組織委員会も「みんなのメダルプロジェクト」というかたちで、市民がリサイクルで集めた使用済みの携帯電話や小型家電から金銀銅メダルを作成することを決定した。決定後も、「都市鉱山バッグ運動」やそのためにバッグを配布するためのクラウ



新春座談会 テーマ「地方創生と環境教育」日時:2021 年 3 月 5 日 (土) 15:00~16:30場所:オンライン開催

司会 : 篠原嘉一(NIMS)

パネラー:加納誠(東京理科大学)

長谷崎 和洋(徳島大学)

秋元 勇次(エクトム株式会社)



篠原 嘉一

篠原 物質・材料研究機構の**篠原嘉一**です。本日は 2021 年度エコマテリアル・フォーラムの新春座談会を開 催します。今回のテーマは「地方創生と環境教育」です。

本日のパネラーは、山口東京理科大の加納誠先生、徳 島大学の長谷崎和洋先生、エクトム株式会社の秋元勇次 さんのお三方です。

それでは最初に簡単な自己紹介と、今回のテーマについて一言を、順番にお願いしたいと思います。

ではまず、加納先生から、お願いします。



加納 加納 誠と申します。現在は山口東京理科大学からもう戻りまして、東京理科大学で非常勤として教えていたのですが、それも昨年3月に終わりまして、今は、大学のいろいろな委員会の役職や、学会関係の役職ということで、結局はそんなに暇にならずに、バタバタと相変わらず忙しくさせていただいております。



加納 誠

専門は皆さん同じだと思いますが、材料物性という

か、山本良一先生の影響で材料の中でもエコマテリアルということで、どっぷり漬からせていただいております。



篠原 ありがとうございます。次は長谷崎先生、お願 いいたします。

長谷崎 徳島大学の**長谷崎和洋**といいます。私は専門がエネルギー変換工学ということで、熱電変換材料の研究をしています。今回、エコマテリアルの国際会議が予定としては今年の11月6日から10日に開催されるということで、これのお世話をさせていただくことになりま



長谷崎 和洋

秋元 エクトム株式会社の**秋元勇次**です。初めましての 方も多いと思いますので、まずは会社案内を画面共有させ ていただきます。

雪模様の画像が見えていますでしょうか。エクトム株式 会社は、青森県五所川原市という津軽半島のど真ん中に位 置する場所にあります。

当社はプラスチック射出成形用金型の製作を主に行って おり、その技術を利用して金属粉末射出成形法(MIM) による金属部品の製造も行っております。



秋元勇次



ICEM15は来年に延期になりました

・詳しくは徳島大学の長谷崎先生から

ECOMATERIALS CONFERENCE & EXHIBITION 2022

15TH INTERNATIONAL CONFERENCE ON ECOMATERIALS 2022 (ICEM15) Innovative Green Materials and Technologies for Sustainability under the Sufficiency Economy

http://www.ecomaterial.org/

(20220307案)





主催 エコマテリアル・フォーラム

共催 国立研究開発法人 物質·材料研究機構(NIMS)

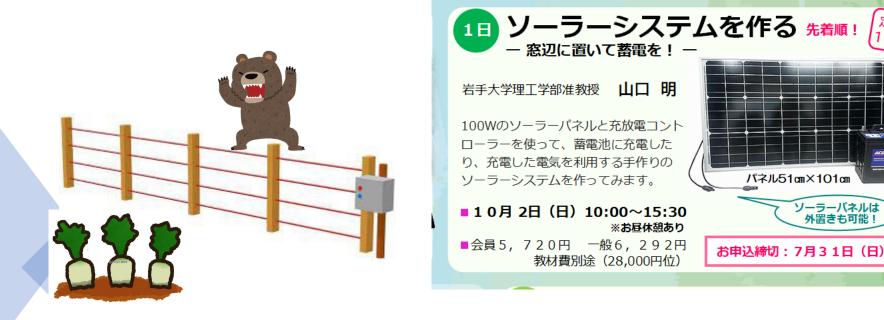
協賛(予定) 壱岐市

後援(依頼予定) 壱岐市観光連盟、壱岐市教育委員会



個人的な活動

- NHK文化センター盛岡で2回目のソーラーシステムの講習会を開催
- 電気柵に使いたいという意外な要望も





個人的な活動

• 「HANAMAKI エコアクションフェス」で都市鉱山メダルを展示

•協力した一関市の企業も出展

